目　次

1面　第67回千葉市PTA連絡協議会定期総会
千葉市PTA連絡協議会の組織
令和2年度役員紹介
2面　令和2年度区P連会長紹介
令和元年度千葉市PTA連絡協議会表彰受賞者
令和2年度市P連　主な事業
令和2年度千葉市PTA安全互助会総会
3面　第44回千葉市PTA広報紙コンクール
4面　市P連加入校の皆さんへ
千葉市PTA連絡協議会　第34回研究大会
第52回日本PTA関東ブロック研究大会とちぎ大会
常置委員会1年を終えて
編集後記

市P連 CHIBA ちば

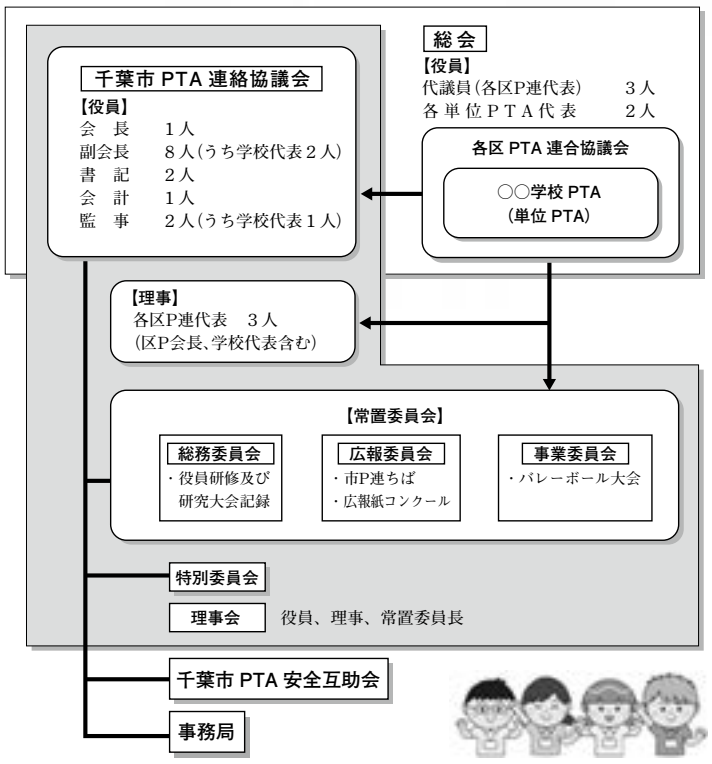
ホームページ　千葉市PTA連絡協議会　検索

第77号
令和2年9月3日発行
発行
千葉市PTA連絡協議会
〒260-0026 千葉市中央区千葉港2-1
千葉中央コミュニティーセンター5F
TEL　043-245-5863
印刷　㈱集賛舎

令和2年度スローガン　“育もう　子どもの心に夢と希望と優しさを”

重点目標　PTAの今日的課題への対応

◆◆◆◆◆◆　千葉市PTA連絡協議会の組織　◆◆◆◆◆◆



第67回 千葉市PTA連絡協議会 定期総会

令和2年度第67回千葉市PTA連絡協議会定期総会は、新型コロナウイルス感染症拡大による緊急事態宣言で会場の市民会館が使用不可となり、史上初めて書面開催となりました。

長期休校により、小・中・特別支援学校の入学式が6月9日（火）に行われる中で、各学校のPTA活動はなかなかスタートできない状況でした。そのため、書面開催期間を6月3日～19日とし、提出いただいた書面表決書を6月24日（水）に集約しました。

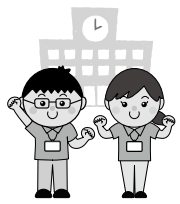
今年度の大きな特徴は2つです。まず、予算案で4・5月分の会費の減免を提案しました。

また、事業計画では、すでに全国研究大会等の中止が決まっており、研修会や諸会議も3密を避けるため大幅な変更を余儀なくされました。本年度はバレーボール大会の実施も難しいと判断し、中止としました。

表決書集約の結果、令和元年度の事業・決算報告、関東ブロック研究大会千葉市大会の決算報告、令和2年度の活動方針・事業計画案、新年度の役員案すべて賛成多数で承認されました。

今後も新型コロナウィルス感染症蔓延防止の適切対応を考え、会員の皆様の安全を第一に運営していきますので、ご理解・ご協力をお願いします。

結果の詳細はHPに掲載しています。



市P連会長　大塚　義生

会員の皆様におかれましては、日頃より市P連の活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。引き続き会長の職を務めさせていただきます。どうぞ宜しくお願い致します。

さて、世界的な脅威となった新型コロナウイルス感染症拡大で今までに経験した事のない事態となりました。緊急事態宣言により学校は2ヵ月以上に及ぶ休校となり、今後の授業の進度や学校行事の開催も懸念されますが、何より長期休校の影響を受けた子どもたちの心のケアも必要です。特に新たなスタートを切る新入生や卒業・受験を控える最上級生への処遇が重要となるでしょう。

また、昨年千葉市を襲った台風の猛威が記憶に新しいところですが、不測の事態に備える対策や防災意識の向上、家庭・学校・地域間の連携も緊急の課題となります。

このような状況の中だからこそ、われわれ保護者はPTAという組織のもと、子どもたちが安心・安全で楽しい学校生活を送れるよう、保護者・教職員・地域住民がともに協力して、子どもたちを見守り支えることが必要だと考えます。

ただ、現在、各学校のPTA活動は「3密」を避けた新しい生活様式の実践が必須となり、事業の縮小や見直し、会議方法の変更などが求められています。役員の皆様はその対応に大変苦慮しながらご尽力いただいていることに感謝申し上げます。まずは子どもたちと会員の皆様の安心・安全を第一に考え、柔軟に対応していただきたくお願い申し上げます。何かお困りごとがありましたら、私どもに遠慮なくご相談ください。

PTA活動が制限される中ではありますが、本年度も私たちは「育もう　子どもの心に夢と希望と優しさを」をスローガンに掲げ、会員の皆様とともに活動の推進を図って参ります。将来を担う子どもたち一人ひとりに夢と希望が持てる環境を創り上げ、思いやりの心を持ち優しく人と接することの出来る人材に育てていきたいと考えます。

特に、今年の重点目標として、3つの常置委員会の他に新たに特別委員会を設け、「PTA活動の今日的課題への対応」の強化を図って参ります。ここで言う「今日的課題」とは、一昔前は考えられなかったPTAをめぐる様々な課題です。未加入・PTA離れもその一つです。一人また一校だけでは容易に解決が図れないことも、市全体の組織で知恵を出し合い情報交換しながら対応を考えたいと考えております。市P連と区P連、そして各校PTAの皆様方との距離を縮め、お互いに直面する課題について、真摯に向き合い、連帯意識を持ち、ともに解決していく環境作りを進めます。

これらの情報については、市P連のホームページや広報紙「市P連ちば」にも発信しますので、是非ご覧いただければ幸いです。

最後に、市P連は「子どもたちの笑顔」を一番に考え、会員同士がともに助け合い協力しながら活動を進めます。今年度も一年間どうぞ宜しくお願い致します。

令和2年度役員紹介

●会長
大塚　義生　花見川中学校（花見川区）

●副会長
西川由起子　花園小学校（花見川区）
江波戸正子　山王小学校（稲毛区）
田上　広美　大森小学校（中央区）
伊藤　紀行　大宮中学校（若葉区）
江田　真弓　誉田東小学校（緑区）
髙嶋　輝生　誉田小学校（美浜（緑）区）
古山　智和　誉田小学校（校長会）
三橋　通応　花園中学校（校長会）

●会計
吉田由香里　花見川小学校（花見川区）

●書記
北山理恵子　轟町中学校（稲毛区）
川田　文大　生浜東小学校（中央区）

●監事
鈴木　享子　大宮中学校（若葉区）
渡邊　浩幸　蘇我小学校（校長会）

●顧問
星野　正昭（元市P連会長）

●事務局
神尾　祝子（事務局長）
福永奈津子（事務局員）

◎事務局開設時間
月曜～金曜　10：00～16：00
ご用のある方は、上記時間内にご連絡ください。
事務局　TEL（043）245－5863
FAX（043）245－5899
〒260-0026　千葉市中央区千葉港2-1
千葉中央コミュニティセンター5階

令和2年度区P連会長紹介

紹介します！

インタビューしました！

①学校生活の思い出
②ストレス解消法
③今年度の抱負

稲毛区P連会長
中山　奈津樹
（千草台東小学校）

①片道約3キロの通学路
②ビールを飲みながら千葉ロッテマリーンズ試合観戦
③コロナ禍の中でスタートした今年度ですが、そんな「今」だから改めて取り組むことのできる問題の解決に、役員一丸となって向かい合い進んでまいります。

若葉区P連会長
土屋　英一
（白井小学校）

①給食のカキフライが大好物。クラス中から集まった何十個を食べた記憶が…その時の同級生が今や校長先生。
②オートバイ！
③今年は様々なPTA活動が制限されていますが、会員の意見を生かしながらわかりやすい取組を心がけていきます。一年間よろしくお願いします。

緑区P連会長
早川　浩一
（平山小学校）

①良い先生方に出会えて指導してもらえたこと
②絶叫マシンにのる。最近は行けてないのでスポーツをして体を動かす。
③COVID-19（新型コロナウイルス感染症）で今年の活動は何処まで出来るかわかりませんが子供たちの為、親たちの為、地域の為に今できることを力を合わせて頑張ります。

①今の奥さんに出会えたこと
②ストレスを感じないので、ありません！
③今年は世界的なコロナ危機の中で、スタートがおくれてしまいましたが、感染対策なども徹底しながら頑張っていきたいと思います。よろしくお願いいたします。

花見川区P連会長
中台　元
（幕張小学校）

中央区P連会長
松井　林生
（椿森中学校）

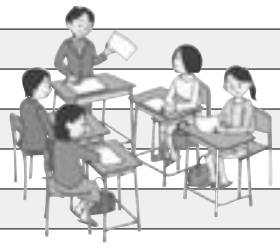
①運動部でがんばったこと
②ウォーキングなど運動すること
③新型コロナウィルス感染拡大防止のため活動に制約がかかりますが、各単位PTAの皆様とのつながりを保ちつつ、よりよい活動方法を考えていきたいと思います。一年間よろしくお願いいたします。

美浜区P連会長
神成　由香里
（真砂中学校）

①毎日一輪車の練習をしたこと
②甘いものを食べる
③区P連の活動は初めてですが、自分たちができることを、美浜区3校や市P連の皆さんと楽しく活動していきたいです。よろしくお願いします。

令和２年度 市Ｐ連　主な事業

5月	第 67 回定期総会（書面開催）
9月	「市Ｐ連ちば」No.77 配布
10月	市Ｐ連第 34 回研究大会　市民会館
11月	関東ブロック研究大会とちぎ大会（縮小）
1月	2021 年新年情報交換会（予定）
2月	知ろう！話そう！ PTA ！
3月	「市Ｐ連ちば」No.78 配布
4月	第 45 回広報紙コンクール 審査
5月	広報担当者講習会



※事業計画は今後変更される場合があります。

令和2年度 千葉市ＰＴＡ安全互助会 代議員総会

令和２年度の千葉市ＰＴＡ安全互助会代議員総会も市Ｐ連総会と同時に書面開催としました。今年は６月以降でも加入申込を受け付けし、すべての加入校の表決の結果、賛成多数で原案通り承認されました。

＊ＰＴＡ安全互助会とは？

安全互助会は千葉市Ｐ連加入校のＰＴＡしか入れません。会員の皆さんが、安心して活動できるよう、保障内容が充実した損害保険です。また、加入校１校につき４千円分が区Ｐ連に補助金として支給されます。

令和元年度 千葉市PTA連絡協議会 表彰受賞者

＊個人表彰

花見川区P連	小川千佳子	花園中学校PTA
	千葉　恵子	花園中学校PTA
	佐藤　信吾	こてはし台中学校PTA
	田邊　幹子	こてはし台中学校PTA
	山田　治美	花見川中学校PTA
	佐々木雅美	花見川中学校PTA
稲毛区P連	藤川　勇祐	稲毛中学校PTA
	松本　一代	轟町中学校PTA
	河原　裕美	轟町中学校PTA
中央区P連	栗原　洋一	本町小学校PTA（元）
	泉　重博	鶴沢小学校PTA
	杉本　景子	末広中学校PTA
	長谷川　健	末広中学校PTA
	中村　剛	緑町中学校PTA
	橋本　浩一	蘇我中学校PTA
	石橋　有美	蘇我中学校PTA
若葉区P連	望月　俊二	源小学校PTA
	橋口　直美	大宮中学校PTA
	矢澤　直美	大宮中学校PTA
	大橋　直美	千城台南中学校PTA

（敬称略）

「小・中学生総合生活保障制度」

（こども総合保険・自転車総合保険）

小・中学生総合生活保障制度は、千葉市PTA連絡協議会会員の皆様を対象とした制度として、多くの方々に加入いただいています。ご不明な点があれば、お気軽にお問い合わせください。

引受保険会社 AIG損害保険株式会社 千葉支店 ☎043-350-3170
千葉市美浜区中瀬2-6-1　WBGマリブイースト20F（営業時間　9:00～17:00 土・日・祝日・年末年始を除く）

推薦 千葉市PTA連絡協議会

第44回 千葉市PTA広報紙コンクール

●第44回千葉市PTA 広報紙コンクール入賞校一覧●

賞	受賞校	広報紙名
市長賞	土気中学校 PTA	土気（TOKE）
市議会議長賞	緑町小学校父母と教師の会	みどり
市教育長賞	本町小学校 PTA	本町小タイムス
市Ｐ連会長賞	稲丘小学校 PTA	いながおか
	緑町中学校 PTA	さくら
優良賞	登戸小学校 PTA	のぶと
	松ケ丘中学校 PTA	はぐくみ
	みつわ台中学校 PTA	みつわ
努力賞	鶴沢小学校 PTA	ゆうづる
	北貝塚小学校 PTA	北貝塚
	真砂西小学校 PTA	絆
	蘇我中学校 PTA	いちょう
	稲毛中学校 PTA	稲毛中
写真賞	誉田中学校 PTA	ほまれ
レイアウト賞	葛城中学校 PTA	葛城

企画賞は該当なし

●応募総数●　小学校：22 点　中学校：10 点　計 32 点

読む人の気持ちになって作るということ

㈱集賛舎　中村　芳紀

新型コロナウィルス感染症の拡大防止のため昨年度末から臨時休校や活動自粛が始まり、日々大変な中で広報紙を編集・発行し今回応募してくださった関係の皆様にお見舞い申し上げますとともに、心から敬意を表します。

以前、千葉市ＰＴＡ連絡協議会主催の広報担当者講習会で、広報紙コンクールの審査を通して感じたことをもとに、「わかりやすく・読みやすい・多くの人に見てもらえる」広報紙を作るためのヒントになるよう意識をして話をさせて頂きました。今回も広報紙コンクールの専門審査員として一次審査を担当いたしました。二次審査では一次審査で選ばれた作品について工夫のあったところに付箋でコメントを貼り、それらを参考にし、最終的に市Ｐ連の役員や千葉市教育委員会担当の方々の協議により各賞が選ばれました。

全体的な印象として、今年度の広報紙コンクール応募作品は、昨年度までに比べて写真撮影のレベルがかなり向上していることを感じました。「良い写真を撮りたい、素敵な表情を残してあげたい」という広報担当の方々の熱意が感じられるものが多く、見ごたえのある写真が多くありました。

加えて、記事の面では、テーマとして、「活動そのものだけでなく、陰で働いている方々などバックグラウンドを積極的に紹介しよう」とか、「自分の学校の独自性を出し、今年のメイン記事にしよう」とか、企画を練り取材をしていることがよくわかる記事がありました。また、昨年の台風災害に関して災害というテーマ記事を取り上げている学校もありました。

広報紙づくりでは編集会議での話し合いが重要です。その際、記事のレイアウトの工夫や紙面割の構想はもちろんですが、ＰＴＡ広報紙として、だれに何を伝えたいのか、どんな広報紙にしたいのかを最初に話し合い、そのコンセプトに基づいて取材をすることがまず必要になります。今回は、自分たちで話し合ったコンセプトを具現化し、読み手の気持ちになってどうすれば伝わるのか工夫している広報紙がいくつかありました。

各校の広報の皆さんが不慣れながらも色々と思案されたことが感じられ、審査は大変難しかったです。今回惜しくも選外となった広報紙も多々ありましたが、どの学校の編集後記にも、広報紙づくりへの思いが込められていました。次年度も、是非皆さん自身が楽しみながら広報紙づくりをして頂ければと思います。

市議会議長賞

緑町小学校「みどり」

応募出品票に「PTA 活動の準備や後日談、父母の協力姿勢についても取材を行った」とある通り、単にイベント紹介だけでなく「バザー奮闘記」「各部や地域の協力者紹介」など保護者のバックグラウンドにフォーカスして作成されているのがよく表れている力作です。表紙のデザインの工夫が目を引くだけでなく、災害特集や「PTA 主催サイエンスショー」など貴校ならではの PR もあり読み応えがあります。どこよりも PTA の活動記事が多くそれぞれにメッセージ性があり、PTA 広報紙らしい仕上がりです。

市長賞

土気中学校「土気（TOKE）」

応募出品票に書かれていた『捨てられない広報紙』『生徒に喜んでもらえる広報紙』というコンセプト通りの仕上がり。保存版となることでしょう。写真のアングルもレイアウトも素晴らしいです。迫力のある写真が多く、裏表紙の生き生きと綱引きをしている保護者の写真は秀逸で、PTA 広報紙ならではです。ただの写真集ではありません。「会長を探せ!」や「生徒の書写・絵画などの作品紹介」など、どのページも工夫が凝らされ内容が充実していました。このボリュームに対して経費が少ないのにも驚きました。

市教育長賞

本町小学校「本町小タイムス」

タイムリーに先生紹介号を出し、その後ゆっくり特集の構想を組んで２・３号を出すアイディアが参考になります。また PTA のページが定番となり、PTA やおやじの会などバックグラウンドの紹介記事があります。自校ならではの活動紹介や、心のバリアフリーなど掲載する記事を絞っているため大変読みやすい広報紙になりました。自力で PDF を作成し業者に入稿して仕上げたご苦労が紙面に生きています。

市Ｐ連会長賞

稲丘小学校「いながおか」

それぞれの記事から、取材した相手に広報部の意図をよく伝えて取材・依頼しているのが伝わってきます。例えば、PTA 活動に対しての校長先生のメッセージ、教職員紹介の楽しそうなポーズでの撮影などです。そのほか、「実写版まちがい探し」「好きな場所ランキング」などの企画も面白く、発行経費もかなり節約されています。PTA 活動の記事がもっとあるとさらに素晴らしい広報紙になると思います。

緑町中学校「さくら」

人権教育・スマホ教室など緑町中の校訓を重視したテーマを特集として取り上げた点が目を引きます。子どもだけでなく大人 PTA への発信にもなっており、伝えたい意図が明確です。表紙も目を引き、見やすさ・読みやすさに配慮されています。また、定番となっている PTA NEWS（最終面）は、バザー収益の使途やパトロール、表彰紹介など充実しています。編集後記も心に響き、「ザ、PTA 広報紙」でした。

SOMPO 損保ジャパン

千葉市PTA小・中学生総合補償制度
（傷害総合保険・自転車総合保険）

小1から中3まで
自動継続で安心！
次回募集は2021年2月頃

☆自転車事故はもちろん、日常生活でのケガや病気(注)を24時間補償
(注)S1・S2コースにご加入の方のみ対象となります。
☆熱中症、0-157にも対応した充実した補償内容
(注)S1・S2コースにご加入の方のみ対象となります。
☆新型コロナウイルス感染症も補償の対象 (注)J1コースを除いた全コースが対象となります。

※このご案内は概要を説明したものです。詳しい内容については、取扱代理店または千葉中央支社までお問い合わせください。
お問い合わせ先　フリーダイヤル　0120-882-774　（受付時間：平日午前9時から午後5時まで）

【取扱幹事代理店】
損保ジャパンパートナーズ株式会社
〒260-0028　千葉県千葉市中央区新町18-10

【引受保険会社】
損害保険ジャパン株式会社　千葉支店千葉中央支社
〒260-0026　千葉県千葉市中央区千葉港8-4

©JAPAN-DA

市P連加入校の皆さんへ

●お知らせ

市P連では、今年度の各校の状況から、会費を減額し納入期限も10月末までとしました。

今後は、そのほかにも加入校のPTA活動に対して何か支援ができないかという議題について、役員会や理事会で検討していく予定です。

お困りごとやご相談がありましたら、事務局までお知らせください。

●市P連の会議の様子

本年度は、会議一つをとっても開催が難しく工夫が必要な状況です。市P連の会議はいつも千葉中央コミュニティセンターで開催していますが、「3密」を避けるため、120人収容できるホール等に変更し、机や椅子を消毒しながら間隔を十分取って行っています。

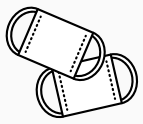
毎回役員会には校長会代表や教育委員会も参加していただき、意見交換を行っています。

市P連役員会の様子

今　私たちにできること

PTA活動自粛が続いている中でも、いま私たちが子どもたちのために何かできることはないのでしょうか。市内の学校で実践を始めている例を紹介します。

①未使用のマスク寄付のお願い



ある中学校区のPTAでは、小中学校一斉に任意のお願いとして声をかけ、各家庭に2枚いただく布マスクを、大きさ等で使わない場合には学校で回収し活用するという取組を始めたそうです。

回収マスクの活用方法は、マスクを忘れたり汚したりして必要になった子ども用に保健室に備蓄する、また、子どもルームや地域の施設・団体に寄付するなどです。子どもたちや地域で、本当に必要とする人に届け活用する手助けができればいいですね。

②学校で使う消毒液・ハンドソープの購入

ある学校では、学校再開にあたり、ハンドソープが不足しており、PTAから寄付したそうです。新型コロナウィルス感染症クラスター防止に手洗いは不可欠であり、生徒の安全を守るためにも必要です。あくまでも学校と連携し、何をお手伝いすればいいのかをよく相談しながら、新型コロナウィルス感染症拡大を防止していきたいと思います。

こんなときだからこそ、知恵を出し力を合わせて一歩踏み出せるといいですね。

千葉市PTA連絡協議会　第34回研究大会

記念講演：ペップトーク
『やる気を引き出す 魔法の言葉』

あなたは「言葉の力」を信じますか？

ペップトークは、もともとアメリカでスポーツの試合前に監督やコーチが選手を励ます短い激励のスピーチです。どんな時にどんな言葉をかけるか、その後の人生を左右することもあります。

日本を代表するアスレチックトレーナー岩﨑由純さんがアメリカのスポーツ現場で学んだ「勇気を与える感動のスピーチ」スポーツ現場はもちろん、家庭で、職場で、教育現場ですぐに実践できる、シンプルでポジティブな言葉を使ったコミュニケーションです。

皆さんのご参加をお待ちしています。

一般財団法人日本ペップトーク普及協会
代表理事　岩﨑 由純 氏

2020年 10月28日㈬　9：40～　全体会・PTA活動事例発表
10：40～　記念講演

会場　千葉市民会館　大ホール（1,000人収容）　**参加費**　無料

対象　千葉市P連加入校　PTAの方（役員も一般会員も歓迎です）400人程度

※今後の状況でさらに入場制限がかかる場合や変更の可能性があります。

常置委員会　1年を終えて

◆総務委員長　髙澤　肇男（葛城中学校）

一大イベント、日本PTA関東ブロック千葉市大会を控え、「委員長はジャンケンに負けて就任するのは悲しいから、勝った人が引き受けよう！」と、委員会活動が始まりました。

総務委員の役割は、来賓の方々によるスピーチのテープ起こしです。早速、毎年七月恒例の「知ろう！話そう！PTA！」で、予行演習となりました。そこでは、他校の現状や問題点、悩みやその解決法など、自校PTAにも役立つ情報交換ができ大変有意義でしたし、千葉市大会第4分科会本番のイメージができ、準備万端！だったのですが…。

その後、一月の情報交換会は、大会準備に携わった方々を労い、お互いを讃えあう素晴らしいもので、私も一員として、とても誇らしかったです。

末筆ながら、共に活動してくださった委員の皆様、理事の皆様、事務局の皆様に、心より感謝申し上げます。

◆事業委員長　橋本　亮（仁戸名小学校）

「事業委員会にも働き方改革を！」を掲げた一年間でした。私は従来の委員長のように、毎回の役員会・理事会に何度も出席することは不可能な状況でした。そこでメンバーと相談した結果、『会議は分担して出席。その内容はラインを通じて共有。委員会として集まるときは、決めるべき内容を予め配信しておき、当日の委員会時間を極力短くする。』という方針で活動することとしました。

全員が共働きで様々な制約がある中、「やるなら楽しく」をモットーに、一人一人が何をすべきか、何ができるかを考え、お互いにフォローし合い実行していた、まさに「One team」だったと思います。

PTA活動で得る多くの人との出会いは、貴重な財産だと思います。一年間共に活動してくださった委員の皆さん、サポートしていただいた事務局の皆さん、ありがとうございました。

◆広報委員長　鵜澤　由美（千城台西中学校）

私は単P副会長二年目に市P連へ出向となりました。経験者の方々から単Pと掛け持ちはキツいよーと言われ、誰もができたら避けたい活動なんだと感じましたが、私は逆に単P役員のうちにしか出来ないことだし、やってみたい！そう思い出向しました。

最初は何もわからず緊張しましたが、広報委員のメンバー達と協力しながら現場に行けた事、カメラマンとして撮影出来たこと、すごく楽しかったです。

あっという間の一年でしたが、広報委員として活動できたことで沢山勉強出来ましたし、よりPTAの事を理解することが出来ました。

活動を共にした広報委員はじめ市P連役員・事務局の皆さん、広報紙発行にご協力下さった皆様へ感謝の気持ちでいっぱいです。

一年間本当にありがとうございました。

第52回 日本PTA関東ブロック研究大会 とちぎ大会

本年度のとちぎ大会は、コロナ禍の中で例年通りの大会開催は難しく、以下のとおり縮小開催となりました。

日　時：2020年11月14日（土）13：00～15：00
会　場：栃木県総合文化センターサブホール（505人収容）
参加者：関東ブロックPTA協議会役員（各協議会会長・事務局長）
　　栃木県PTA連合会実行委員　感謝状受賞者等
形　式：全体会は式典の部を少人数で開催（80人程度）
　　分科会各提案及び記念講演等はHPで動画配信
※加入校のPTA会員の方は、提案発表や講演の動画を視聴できる予定です。
詳しくは二次案内及び大会要項にてご確認ください。

編集後記

令和元年度、この77号にて広報委員会の活動が終了しました。

昨年度から今まで、台風災害にコロナ旋風と大変な状況で、なかなか集まりも出来ずバタバタと過ぎた年となりました。

公私ともお忙しい中、取材・執筆にご協力いただいた皆様には心より感謝申し上げます。

最初は何もわからず不安しかないままスタートでしたが、事務局の方々、集賛舎の中村氏に助けられながら活動して参りました。

各区P連より出向した5名で協力しあい、市P連の活動内容を分かりやすく、興味が湧くようにお伝えできればと作成しました。

広報紙「市P連ちば」をこれからも宜しくお願い致します。

一年間、本当にありがとうございました。

（広報委員一同）